

きみは「民具」を知っているか!?

民具とは、人びとが生活や仕事のなかで使ってきた道具や用具のことです。市では「近江甲賀の前挽鋸製造用具及び製品 附仕入・販売関係資料」（国指定重要有形民俗文化財）や「甲賀売薬の製造・販売用具」（国登録有形民俗文化財）をはじめとして、数多くの民具コレクションを所蔵しています。

その一部は甲南ふれあいの館などの施設で展示をおこなっています。田畑を耕すための鋤や鍬、苗を一定の間隔で植えるためのシヨウギ、稲の脱穀に使ったガーコン（足踏脱穀機）など、人びとが仕事をするために使ってきた民具がたくさんあります。

また、人びとの日常生活にかかわる民具では、お櫃に入れたご飯を保温しておくための櫃フゴや、裁縫道具を入れておくための針箱、布団の中に入れて足などを温める湯たんぽなど、こちらもたくさん展示しています。

民具を通して人びとの生活の変化をみていくことは、古文書などの記録には残りにくい庶民の歴史を知る手がかりになります。

さらに民具を通して知ることができる当時の人びとの暮らしからは、限られた資源を有効に使う知恵を学ぶこと



甲南ふれあいの館の民具展示
(写真はひな祭りの時期に撮影)

ができます。災害でライフラインが使えなくなったものときや、SDGsの達成に向けた取り組みのヒントにもなるかもしれません。

民具を通して人びとの歴史を知り、それを現代やこれからの私たちの生活につなげて考えていくことが大切で、これが民具のおもしろさ、重要さだと考えています。

甲賀市公式YouTubeチャンネルでは、そんな民具たちを紹介する動画を公開しています。ぜひご視聴ください。



市公式
YouTube▼

問 歴史文化財課 普及活用係 ☎ 69-2252 ☎ 69-2293

共生社会をはじめよう

Well-being (ウェルビーイング) を考えよう。

9月27日に、地域福祉計画策定のために、市民とのタウンミーティングを開催しました。テーマは、Well-being
最近ではあちこちで、「ウェルビーイング」という言葉を聞くことがあります。

Wellは、直訳すると「良い状態」や「幸せな状態」と訳されますが、実はもう一つの語源があります。それは、「井戸」。「湧いてくる水」を意味します。

井戸がBe-ing!?

湧いてくる水をbeingするとは動かし続けることです。この語源を、福祉に置き換えたらどうでしょう。

少し飛躍するようですが、「湧き水」を、あらゆる「人の意見」に見立てられないでしょうか。人と人とのコミュニケーションによって、意見を交換しながら対話し続けることです。



今回のタウンミーティングでも、様々な世代が「みんなが幸せになるためにこうなったら良いな～」といった意見交換をし、新しい発想が湧いてきました。

タウンミーティングで出された
みんなのための Well-being (抜粋)

- ・「幸せ」を自分の言葉で話す場、他者の幸せを聞く場
- ・近すぎず、遠すぎず、狭すぎず、広すぎず、自立、応援しあえる場所がほしい
- ・一人ひとりを大切に。個人を大切にすることで集団を大切にしたい
- ・人の困りごとを自分の困りごととして考えて行動に移せる取り組みがあればいい
- ・楽しみが続けられる
- ・相手をリスペクトできる風土



これからの甲賀市は、あらゆる世代や人々が意見を循環させながら、幸せを創り出す機会を増やしていきたいと思っています。

問 地域共生社会推進課 ☎ 69-2155 ☎ 63-4085

祝 甲賀市市制施行20周年

8月・9月に開催した記念事業

今年度記念事業として実施したイベントを紹介いたします。記念事業の紹介は市ホームページにも掲載しておりますので、ぜひこちらもご覧ください。



● 8月24日
和太鼓サウンド夢の森2024



● 9月23日
第1回 甲賀市長杯ゴルフ大会



12月以降の記念事業開催予定

開催予定日	イベント名
12月 2日(月)	市制施行20周年記念給食
1月26日(日)	アルコール依存症啓発セミナー?「あなたの近くにアルコール依存症?」
2月22日(土) ～3月 2日(日)	第20回甲賀市美術展覧会「市展」

甲賀市は10月1日に
市制施行20周年を迎えました!

問 政策推進課 ☎ 69-2106 ☎ 63-4554